NIPPON PAINT HOLDINGS CO., LTD.

2020年8月14日

2020年12月期
第2四半期決算説明資料

PAINT.WONDER
この地球をオドロキで彩ろう

目次

1. 2020年第2四半期決算 ハイライト ・・・ P.8
2. 2020年第2四半期決算 実績（地域別） ・・・ P.11
3. 2020年通期 見通し ・・・ P.21
4. 参考データ
- （1）2020年第2四半期決算（累計） ハイライト ・・・ P.28
- （2）2020年第2四半期決算（累計） 実績（地域別） ・・・ P.32
- （3）調整項目の内訳 ・・・ P.36
- （4）主要な経営指標 ・・・ P.45

本資料の開示データについて

- 短信ベース・実質ベースの2通りで記載
- 実質ベースとは、継続的な事業の収益力の前年からの変化を示すため、M&Aによる新規連結影響や一時的な要因により発生した損益を調整して算出
- 本資料における定性情報は、基本的に実質ベースで記載
- 実質ベースにおける主な調整項目は下記の通り。詳細はP.36以降に記載
  （為替影響、補助金・保険金他（補助金収入・保険金収入・固定資産売却益）、M&A関連費用、無形固定資産償却停止、減損損失、新規連結）

本日のサマリー（１）

2020年2Q
YoY成長率

（短信ベース）
売上収益＋10.6%
営業利益▲10.9%

（実質ベース）
売上収益▲11.6%
営業利益▲39.8%

- 2020年2Q連結業績の前年同期比は、
  短信ベース ／ 売上収益：+10.6%、営業利益：-10.9%と増収減益
  実質ベース ／ 売上収益：-11.6%、営業利益：-39.8%と減収減益
- NIPSEA中国事業は新型コロナウイルス影響（コロナ影響）に対する都市封鎖解除後、一定程度需要が回復したことで増収増益。Projectは市況改善も、DIYは未だ消費動向が低く注視すべき状況
- 自動車塗料は、1Qに引き続きコロナ影響に伴う更なる生産台数の減少等も相まって、各地域で減収減益
- 昨年買収したDuluxGroup社・Betek Boya社は、着実に業績貢献（短信ベース）。Betek Boya社は都市封鎖措置の緩和に伴う需要増、DuluxGroup社は巣籠り需要の継続により好調に推移
- 日本やアジアを中心に、全地域において原材料の調達価格の低減が利益に貢献

本日のサマリー（２）

2020年度 連結業績予想

売上収益 7,300億円

営業利益 660億円

- 2020年度連結業績予想は、引き続きコロナ影響が地域や業種により異なり、第2波の影響や経済政策の終了時期など、グローバルでの最終需要の市況を合理的に見積もることは困難な状況。再度一定の想定を置いてガイダンスをアップデート
- 前回予想値に対し、売上収益は+1.4%、営業利益は+4.8%とともに上方修正
- 5月15日時点での想定との主な相違点は以下の通り
  - ↑NIPSEA中国の建築用塗料事業（Project）の業績改善
  - ↑米州Dunn-Edwards社、欧州Betek Boya社の業績改善
  - ↓日本国内におけるコロナ影響の長期化
  - ↓為替は期初比円高を想定
  - ↓原油価格の上昇により原材料費増加
- Betek社の通期計画は売上収益310億円、営業利益26億円を想定（PPA償却前）

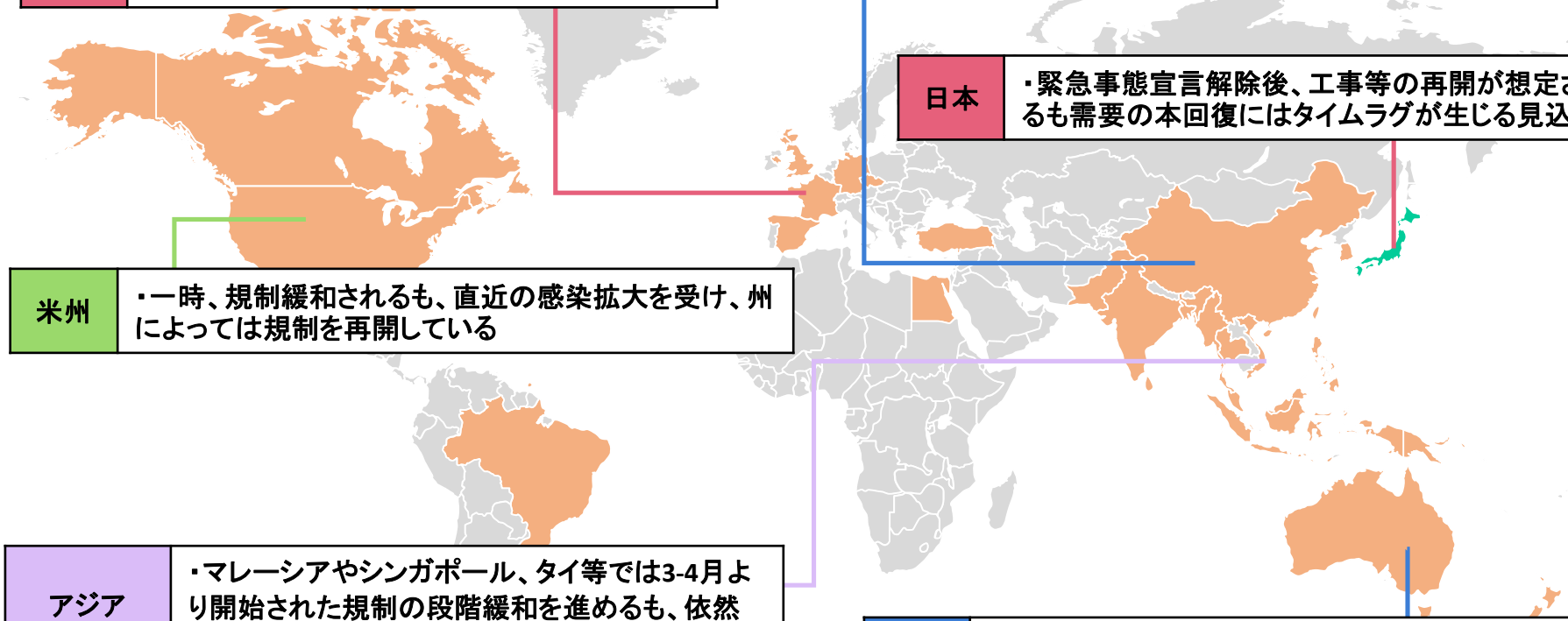
2020年度 EPS予想

87円

- EPSは87円（前年比-27円／前回予想比+9円）を想定
- 第2四半期末の配当は22円（前年同期と同額）を実施
- 年間配当金は45円（前年と同額）を予想

新型コロナウイルス　コロナ世界状況

地域毎にコロナ拡大状況は異なるが、予断を許さない状況は継続



欧州
・トルコでは、4月より週末を中心とした外出禁止令を発した一方、6月以降は制限緩和を実施
・他欧州地域も含め、第2波が懸念されている

NIPSEA 中国
・コロナ影響は未だあるものの、都市封鎖解除に伴い市況改善。ただし消費動向は弱く、注視すべき
・地方都市における感染再拡大を懸念

日本
・緊急事態宣言解除後、工事等の再開が想定されるも需要の本回復にはタイムラグが生じる見込み

米州
・一時、規制緩和されるも、直近の感染拡大を受け、州によっては規制を再開している

アジア（NIPSEA 中国以外）
・マレーシアやシンガポール、タイ等では3-4月より開始された規制の段階緩和を進めるも、依然規制を継続している
・フィリピンでは、感染再拡大が見られ、ロックダウンを再導入

オセアニア
・豪州一部州では、7月からの感染者増加を受け、事業活動制限を実施。当該地域では、小売店の実店舗は休業となるが、ネット販売は継続
・NZの一部地域では、新たな感染者の発見に伴い、8月中旬にロックダウンを実施

主要地域の市況・業況のサマリー（１）

主要地域の市況・業況

日本	汎　用：3月からのコロナ影響の顕在化により、2Q市況は想定より低調。下期も天候不順や西日本の豪雨災害もあり市況回復の足取りは鈍く、業況も1Q想定時より低調な見通し 工業用：1Q時の想定通り、2Qはコロナ影響により各分野において市況が低迷。下期市況も前年並みの回復は難しい見込み
NIPSEA 中国	汎　用：2Qは、都市封鎖解除により需要が回復し、前年同期並の売上を達成。 （DIY）下期は消費動向の低下により減収を見込み、通期業績も前年割れを想定 汎　用：2Qは、都市封鎖解除により経済活動が再開し、工事等の再開もした （PRJ）ことで、前年同期比で増収。下期は7月の大雨洪水の影響等が懸念されるも、2級都市の成長が寄与し、通期では増収を想定 工業用：2Qは、建設重機の需要も徐々に回復傾向にあり、前年並み業績で着地。下期は、豪雨・洪水影響もあり、1Q想定時と同様、回復には時間を要する見込み
アジア （NIPSEA 中国以外）	2Qは、マレーシア・シンガポール・タイともに市況は低調に推移し減収。下期は、当初想定以上にタイ市況が悪化すると想定し、通期業績は前年をさらに下回る見込み

主要地域の市況・業況のサマリー（２）

主要地域の市況・業況

オセアニア	1Qに発生した外出規制による巣籠り需要が2Qも汎用塗料・周辺塗料事業で継続し前年比プラス成長。下期は特需一巡を想定
米州（Dunn-Edwards）	2Qはコロナ規制緩和に加え、昨年12月の値上げが奏功するも4月の落ち込みが影響し、前年同期比は-4%の減収。下期もコロナ影響が懸念されるも、天候安定期から堅調と推測
欧州（Betek Boya）	2Qは、都市封鎖の緩和により建築用および断熱材の需要回復に伴い、想定を上回り前年同期比+17%の増収（参考値）。下期も業績は、建築用の好調な推移が見込まれ、前年比プラス成長を想定
自動車事業	日本：2Qは、1Q同様に景気低迷やコロナ影響で生産台数が減少（前年比48%減）。下期も、コロナ影響の長期化により、生産台数は前年割れが継続 NIPSEA中国：2Qはコロナ影響からの回復及び政府による各種優遇策実施により、生産台数が前年を上回る。下期は、メーカー毎に状況は異なるも、生産台数全体は前年を割る見込み 米州：3月に始まった生産停止は5月末から徐々に解消されるも、生産台数は1Qに続き前年割れ。3Qに店頭在庫確保のため生産拡大の前倒しが見込まれるが、下期全体では前年割れの見込み 欧州：5月以降、生産停止からは回復するも需要低迷のため生産台数は落ち込み、下期まで前年割れの状況が続く見通し

1. 2020年第2四半期決算 ハイライト

写真: NIPSEA/ Shanghai World Financial Center

1-1. 2020年第2四半期決算 ハイライト

（億円）	短信ベース			実質ベース			
	2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（%）	2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	1,651	1,825	10.6%	1,650	1,457	-192	-11.6%
営業利益	218	194	-10.9%	220	132	-87	-39.8%
営業利益率	13.2%	10.6%	-2.6pt	13.3%	9.1%	-	-4.2pt
税引前利益	220	200	-9.2%	222	142	-80	-36.1%
四半期利益※	103	94	-8.4%	109	59	-49	-45.6%

※親会社の所有者に帰属する四半期利益

売上収益

- 買収効果もあり、短信ベースでは増収（前年同期比+10.6%）を達成
- 建築用は、特に中国のProjectが回復、豪州等が好調を維持する一方、日本・その他アジアではコロナ影響により悪化
- 自動車用は、1Qに続き世界的な自動車市況の低迷により、全地域に影響

営業利益

- 営業減益なるも、営業利益率は、短信ベース第1四半期（9.4%）から2桁を回復
- NIPSEA中国は、都市封鎖解除による事業再開に伴う増収要因により、増益

1-2. 決算ハイライト（第2四半期 地域別 売上収益・営業利益）

（億円）		短信ベース			実質ベース			
		2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（%）	2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（額）	YoY（%）
日本	売上収益	463	357	-22.9%	463	357	-106	-22.9%
	営業利益※	60	-2	-	68	-2	-70	-
アジア	売上収益	952	881	-7.5%	951	932	-19	-2.0%
	営業利益	142	143	0.8%	135	137	2	1.5%
オセアニア	売上収益	-	350	-	-	-	-	-
	営業利益	-	48	-	-	-	-	-
米州	売上収益	203	151	-25.6%	203	155	-48	-23.6%
	営業利益	21	4	-82.3%	21	4	-17	-82.5%
その他	売上収益	33	86	163.4%	33	14	-19	-58.5%
	営業利益	-3	1	-	-3	-6	-3	-
合計	売上収益	1,651	1,825	10.6%	1,650	1,457	-192	-11.6%
	営業利益	218	194	-10.9%	220	132	-87	-39.8%

※海外グループ会社からの配当（2020年2Q：5億円、2019年2Q：119億円）を除く

主な増減要因

- 日本・米州 ：世界的に厳しい自動車市況が続く中、自動車用の売上が大きい日本および米州は共に大幅に減収減益
- アジア ： アジア全体で自動車市況が低調に推移するも、中国の建築用は引き続き成長し、前年並み利益を確保

2. 2020年第2四半期 決算 実績（地域別）

写真：DuluxGroup/ Freycinet Lodge

2-1. 市場環境・事業環境（第2四半期）

	日本	アジア（NIPSEA中国）		オセアニア	米州
自動車	⇨	⇨			⇨
建築	⇨	DIY ⇨	Project ⇨	⇗	⇨

■ 市況（前年比）

好調　　軟調

■業況（市場対比）※

※当社推定

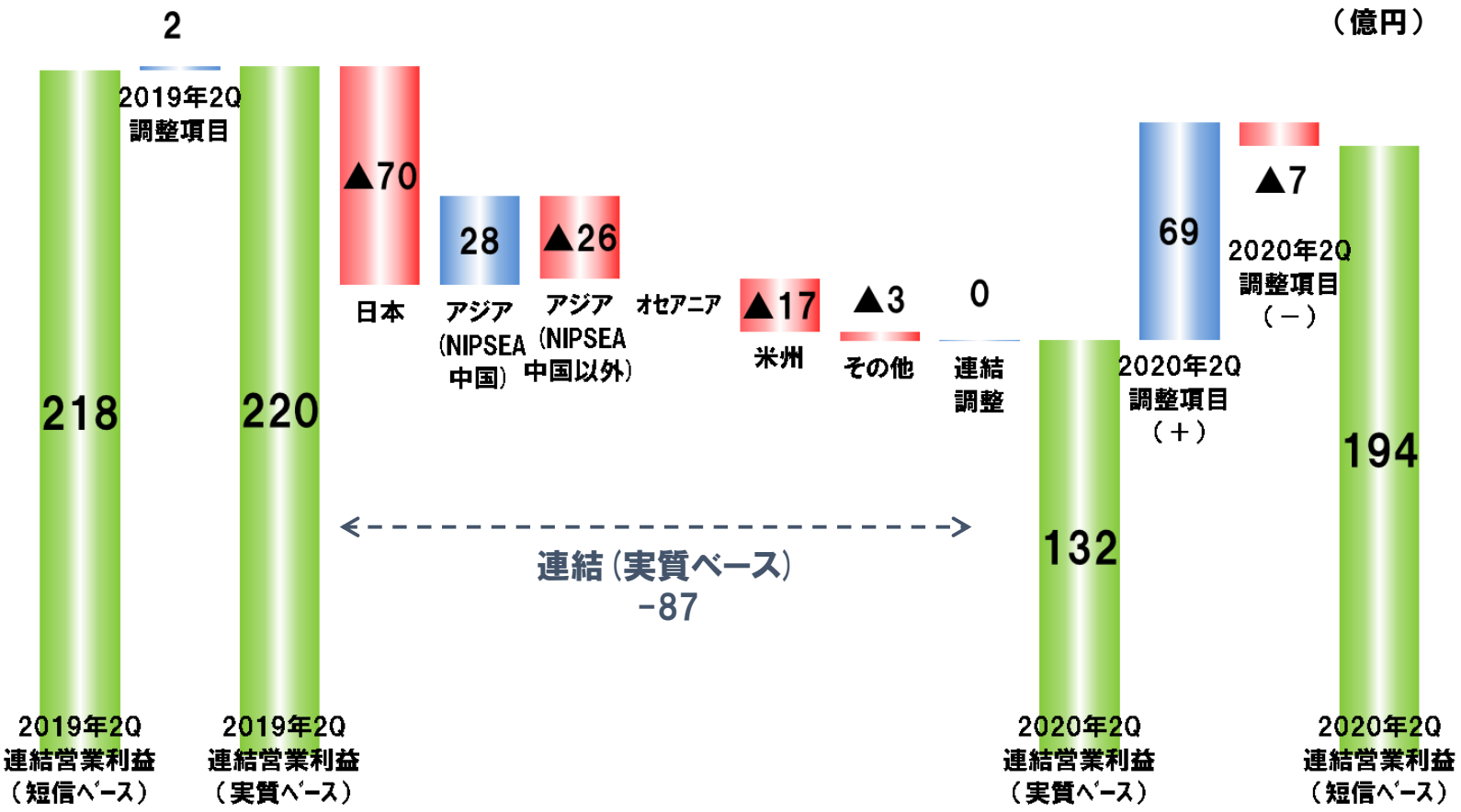
⇗ アウトパフォーム　⇨ インライン　⇘ アンダーパフォーム

市況分析

✓自動車：　自動車生産台数につき、中国は回復するも、他地域は引き続き低調な生産状況

✓建　築：　日本は、3月からのコロナ影響の顕在化により2Q市況は低調
中国のDIYは未だ消費動向が低調に推移。Projectは工事再開により好調に推移
豪州は、巣籠りによる汎用需要が、2Qも継続し好調な市況を維持
米国は、コロナ規制下、住宅市場は比較的堅調であり、市況は前年並みで推移

2-2. 決算ハイライト（第2四半期　営業利益増減分析）



主な増減要因

✓日本・米州・その他アジア：自動車用が低調に推移し減益
✓調整項目（+）： DuluxGroup社・Betek Boya社とも、1Qと同様に堅調に成長し、利益貢献

2-3. 地域別分析　日本

（億円）		短信ベース			実質ベース			
		2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（%）	2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	自動車用	114	55	-51.7%	114	55	-59	-51.7%
	汎用	128	111	-13.5%	128	111	-17	-13.5%
	工業用	102	84	-18.2%	102	84	-19	-18.2%
	ファインケミカル	22	17	-23.6%	22	17	-5	-23.6%
	その他※1	96	90	-6.2%	96	90	-6	-6.2%
	合計	463	357	-22.9%	463	357	-106	-22.9%
営業利益		60	-2	-	68	-2	-70	-
営業利益率		12.9%	-0.5%	-13.3pt	14.7%	-0.5%	-	-15.2pt

※1　その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

主な増減要因

- ■ 自動車用：自動車生産台数の減少（前年同期比-48%※2）に加え、海外への輸出・ロイヤリティ収入の落ち込みにより、減収
- ■ 汎用：コロナ影響による工事停止・発注遅れに、5月後半以降の天候不良も重なり、減収
- ■ 工業用：コイル事業における顧客生産調整の本格化、建機市場での輸出減少、住宅市場の低迷等に伴い減収
- □ 営業利益：上記減収要因に加え、本部費用等の販管費増により減益

※2　国内自動車メーカー発表資料より当社集計

2-3. 地域別分析　日本(トピックス)

東京大学との産学協創協定の締結(5月18日)

・包括的な共同研究および人材交流を、高度なレベルで推進する産学協創協定を締結

・協定期間は2020～25年の5年。金額は10億円規模

・東京大学大学院工学系研究科に社会連携講座「講座名:革新的コーティング技術の創生」を設置

＜共同研究の3つの方針＞

①抗菌・抗ウイルス機能を有し、感染拡大防止を実現するコーティング技術の研究

②将来予測されるスマート／リモート社会の基盤を支え、社会の効率性向上に貢献するコーティング技術の研究

③環境負荷低減／社会コスト抑制に貢献するコーティング技術の研究

写真右：田中 正明　日本ペイントHD（株）取締役会長 代表執行役社長兼CEO
写真左：五神 真　国立大学法人東京大学 総長

2-4. 地域別分析　アジア（NIPSEA中国）

（億円）		短信ベース			実質ベース			
		2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（%）	2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	自動車用	90	75	-16.9%	90	80	-11	-11.9%
	汎用	554	598	7.9%	555	633	78	14.0%
	工業用	50	47	-7.6%	49	49	1	1.3%
	その他※1	7	6	-15.9%	6	6	-0	-1.7%
	合計	702	725	3.4%	701	768	67	9.6%
営業利益		114	139	22.5%	106	135	28	26.7%
営業利益率		16.2%	19.2%	3.0pt	15.2%	17.6%	-	2.4pt

※1　その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

主な増減要因

- ■ 自動車用：自動車生産台数は前年比+7%※2と1Qから回復するも、部品輸出が依然低調に推移していることに伴い、減収
- ■ 汎用：DIYは、2Qとしては前年並みまで回復（前年同期比-1%）
  Projectは、都市封鎖解除後に建設工事再開が加速し、主に戦略顧客向け売上が急回復したことに伴い、増収（前年同期比+32%）
- ■ 工業用：コイル事業・建機等を中心に市況は徐々に回復し、前年並みで着地
- □ 営業利益：主に汎用塗料の増収に加え、広告宣伝の下期延期、主要原材料の調達コストの低下等により、増益

※2　日本自動車工業会発表

2-5. 地域別分析　アジア（NIPSEA中国以外）

（億円）	短信ベース			実質ベース			
	2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（%）	2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	251	156	-37.9%	251	164	-86	-34.5%
営業利益	28	4	-86.1%	28	2	-26	-93.2%
営業利益率	11.3%	2.5%	-8.8pt	11.3%	1.2%	-	-10.1pt

主な増減要因

- ■ マレーシアグループ　：3月中旬にマレーシア、フィリピン、バングラデシュ、パキスタン等の各国で、都市封鎖が発令され、段階緩和されるも規制は継続。規制を再強化する地域も一部あり、コロナ影響により減収
- ■ シンガポールグループ　：4月よりシンガポール、ベトナム、スリランカ等においても都市封鎖の発令に伴い、経済活動を一部制限されたことで、塗料全般の需要低下につながり、減収
- ■ タイグループ　：昨年からの需要低迷で自動車主要顧客が減産していたことに加え、コロナ影響で工場稼働の停止が大きく影響しており、減収
- □ 営業利益　：コロナ影響により、各地域における売上が低迷し、減益

2-6. 地域別分析　オセアニア

（億円）		短信ベース			実質ベース			
		2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（%）	2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	汎用	-	189	-	-	-	-	-
	工業用	-	12	-	-	-	-	-
	塗料周辺事業	-	149	-	-	-	-	-
	合計	-	350	-	-	-	-	-
営業利益		-	48	-	-	-	-	-
営業利益率		-	13.7%	-	-	-	-	-
営業利益率（PPA償却費を除く）		-	14.5%	-	-	-	-	-

主な増減要因（ご参考：現地通貨ベース概算／売上収益：前年比+18%）※

- ■ 汎用　：外出規制に伴う高い巣籠り需要の継続に加え、豪州塗料小売店“Paint Spot”の買収により、増収
- ■ 塗料周辺事業　：業者による施工が必要な事業（DIFM: Do It For Me）についてはコロナ影響を受けるも、DIY製品については外出規制に伴う需要が発生しており、全体では前年並み
- ■ 売上収益（全体）：汎用塗料における上記増収要因が、塗料周辺事業の減収を補填し、全体では増収
- □ 営業利益　：好調な売上に伴い、増益

※上記定性情報は、当社のDuluxGroup社買収前の2019年4～6月における同社業績と本年業績について、現地通貨ベースの数値で比較分析した内容を記載

2-7. 地域別分析　米州

（億円）		短信ベース			実質ベース			
		2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（%）	2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	自動車用	67	25	-63.6%	67	26	-41	-61.4%
	汎用（建築）	127	120	-5.7%	127	122	-5	-3.7%
	ファインケミカル	8	6	-26.8%	8	6	-2	-25.1%
	その他※1	1	1	35.1%	1	1	0	37.7%
	合計	203	151	-25.6%	203	155	-48	-23.6%
営業利益		21	4	-82.3%	21	4	-17	-82.5%
営業利益率		10.2%	2.4%	-7.8pt	10.2%	2.3%	-	-7.9pt

※1　その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

主な増減要因

- ■ 自動車用 ： 自動車メーカーは3月下旬から5月にかけて生産停止。特に4月の実質生産台数はゼロになり、2Qは生産台数の激減（前年同期比-68%※2）に伴い減収
- ■ 汎用 ： 主力地域であるアリゾナ州やカリフォルニア州は、好天継続や早期コロナ感染規制の緩和により、市況は回復したが、4月の落ち込みが影響し、減収
- □ 営業利益 ： 費用削減緊急策に取り組むものの、自動車生産台数の激減に伴い、減益

※2　日本自動車工業会発表

2-8. 地域別分析　その他地域

（億円）		短信ベース			実質ベース			
		2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（%）	2019年 2Q	2020年 2Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	自動車用	30	9	-69.8%	30	10	-20	-67.3%
	汎用	-	41	-	-	-	-	-
	工業用	0	7	-	0	0	0	-
	ファインケミカル	3	4	7.5%	3	4	0	13.0%
	その他※1	0	1	-	0	0	-0	-65.1%
	塗料周辺事業	-	25	-	-	-	-	-
	合計	33	86	163.4%	33	14	-19	-58.5%
営業利益		-3	1	-	-3	-6	-3	-
営業利益率		-10.4%	1.3%	11.7pt	-10.4%	-47.4%	-	-37.0pt

※1　その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

主な増減要因

- ■ 自動車用 ： 顧客生産の一時休止による自動車生産台数の減少に伴い、減収
- ■ Betek Boya ： （ご参考：現地通貨ベース概算/売上収益：前年同期比+17%）※2
  4月はコロナ影響がでたものの、その後は、1Q同様旺盛な汎用塗料市場の需要により増収
  営業利益は、昨年のリラ安に伴う原材料価格の高騰等が、本年は改善したことに加え、広告宣伝費を抑制したことにより増益
- □ 営業利益 ： 自動車用の減収影響により、営業赤字

※2　上記定性情報は、当社のBetek Boya社買収前の2019年4～6月における同社業績と本年業績について、現地通貨ベースの数値で比較分析した内容を記載

PAINT.WONDER

この地球をオドロキで彩ろう

3. 2020年通期 見通し

ロゴ「PAINT.WONDER」:
塗料の技術革新を通じて社会課題を解決する当社の企業姿勢を示す

3-1. 2020年度　通期業績予想

（億円）	短信ベース			為替一定ベース			
	2020年予想（前回）	2020年予想（今回）	予想比（%）	2020年予想（前回）	2020年予想（今回）	予想比（額）	予想比（%）
売上収益	7,200	7,300	1.4%	7,200	7,400	200	2.8%
営業利益	630	660	4.8%	630	670	40	6.3%
営業利益率	8.8%	9.0%	0.2pt	8.8%	9.1%	-	0.3pt
税引前利益	600	650	8.3%	600	660	60	10.0%
当期利益※	250	280	12.0%	250	290	40	16.0%

※親会社の所有者に帰属する当期利益

今回予想（前回予想比分析）

- 中国の建築用（主にProject）、米州のコロナ規制緩和によるDunn-Edwards社業績、Betek Boya社の新ブランド戦略等の販売促進策が効果を見せ、当初想定以上に伸長
- 中国政府からの雇用補助金も営業利益の上方修正に貢献

今回予想における為替・原材料前提

- 中国元、豪ドル、トルコリラは期初想定より円高に振れており、円建て（短信ベース）での業績目減りを見込む
- ナフサ前提価格は、前回予想時は2Q～4Q25,000円、今回予想では3Qは28,000円、4Qは34,000円を想定

	2020年通期（前回予想）	2020年（2Q実績）	2020年通期（下期予想）
円/米ドル	107.0	108.2	107.7
円/人民元	15.5	15.3	15.2
円/豪ドル	75.0	71.1	73.9
円/トルコ	18.2	16.6	15.8

※期中平均レート

3-2. 市場環境・事業環境（第3四半期）

	日本	アジア（NIPSEA中国）		オセアニア	米州
自動車					
建築		DIY	Project		

■ 市況（前年比）　好調　軟調

市況分析

✓自動車：日本は、コロナ影響による生産状況の減速は2Qピークであるが、3Qも引き続き厳しい
中国は、2Qの回復傾向が3Qも見込まれるも、感染再拡大等の動向次第
米州は、3Qは在庫積上げ目的で一時的に生産台数が前年並みに改善する見込み

✓建　築：日本は、天候不順や全国的な豪雨災害があるも、8月以降は回復の兆し
中国は、DIY市況は引き続き弱含み、PRJ市況は7月の大雨洪水影響や感染再拡大が懸念される中でも堅調に成長する見通し
豪州は、上期に発生していた巣籠り需要が平常化する見込み
米州は、3Qの好天等による市況活性化を想定し、堅調に推移する見込み

3-3. 市場環境・事業環境（第4四半期）

	日本	アジア（NIPSEA中国）		オセアニア	米州
自動車					
建築		DIY	Project		

■ 市況（前年比）　好調　軟調

市況分析

✓自動車：　日本は、3Qからの生産台数前年割れが回復基調ながら続き、低調な生産状況となる見込み
中国は、政府刺激策が3Qに終了することで、4Qは前年割れを見込む
米州は、3Qの在庫積上げ完了後、4Qの生産台数は前年割れの見込み

✓建　築：　日本は、コロナ・災害の影響が残るものの、消費増税の反動で低調に推移した前年並みと想定
中国は、DIY市況は引き続き弱含み、PRJ市況も冬季の季節性により需要が落ち着く見通し
豪州は、上期に発生していた巣籠り需要が平常化する見込み
米州は、4Q以降も堅調と推測するも、今後のコロナ状況次第

3-4. 2020年通期 見通しの諸前提(1)

NIPSEA中国

売上収益	YoY(今回)	YoY(前回)	定性情報
NIPSEA中国	0～5%減	5～10%減	
汎用(DIY)	変更無し	5～10%減	下期は市況の弱含みを見込む中、各種プロモーションを計画するも通年では1Q落ち込みをカバーできず前年割れの見込み
汎用(PRJ)	5～10%増	0～5%減	2Q以降の主要不動産ディベロッパーによる早期の工事再開に伴う市況回復が1Q時の想定以上に進み、また2級都市での成長を見込み、通期でも前年を上回る想定
自動車	10～15%減	15～20%減	1Q時想定通り、2Qは生産台数が回復するも、通期では引き続き前年割れの見通し

アジア(NIPSEA中国以外)

アジア	10～15%減	5～10%減	
自動車	25～30%減	10～15%減	上期における自動車生産台数に対するコロナ影響が1Q時の想定以上であり、下期も厳しい市況の継続が想定されるため、通期で減収の見通し
汎用	変更無し	5～10%減	下期以降、広告宣伝と販促活動の強化に取り組むも通期では1Q時想定通り減収の見通し

※数値は現地通貨ベース

3-4. 2020年通期 見通しの諸前提（２）

日本

売上収益	YoY（今回）	YoY（前回）	定性情報
日本	10～20%減	5～10%減	
自動車	変更無し	25～35%減	1Q時想定通り、景気低迷とコロナによる自動車生産台数の減少により、減収
汎用	5～10%減	0～10%減	1Q時の想定と比べ、コロナによる工事再開が遅延していることに加え、天候不順や豪雨災害もあり、シェア拡大に向けた施策を推進するも、減収を見込む
工業用	10～20%減	5～15%減	1Q時の想定と比べ、コロナ影響の拡大・長期化に伴って市況悪化が見込まれ、更なる減収を想定

オセアニア

オセアニア	変更無し	ご参考 5%増前後	上期に汎用塗料事業が1Q時の想定以上に好調に推移。 下期は需要の平常化を見込むものの、通期では増収を予想

※数値は現地通貨ベース

3-4. 2020年通期 見通しの諸前提（３）

米州

売上収益	YoY（今回）	YoY（前回）	定性情報
米州	5～10%減	15～25%減	
自動車	25～30%減	30～40%減	1Q想定通り、上期市況は厳しく、下期も一部メーカーによる生産回復の前倒しが見込まれるが、自動車生産台数は通期では前年割れし、当社事業も減収を見込む
汎用	0～10%増	0～10%減	1Q時の想定と比べ、2Qからのコロナ規制緩和が業績に寄与し、下期も好天が継続する等、堅調な市況を想定。昨年12月の値上げ効果もあり、増収を見込む

その他

自動車	変更無し	20～30%減	1Q想定通り、下期は若干の回復傾向も見込まれるが、市況不調により減収
汎用 Betek Boya	ご参考 20～30%増	ご参考 0～10%増	通期予想：売上収益310億円、営業利益26億円（PPA償却前） 都市封鎖の緩和と販売促進策の効果により、上期は増収を達成。下期も同様に成長を見込むため、通期でも増収を予想

原材料費

原材料費	・ナフサ前提価格は前回予想時は2Q～4Q25,000円、 今回予想では3Qは28,000円、4Qは34,000円を想定

※数値は現地通貨ベース

4-（1）

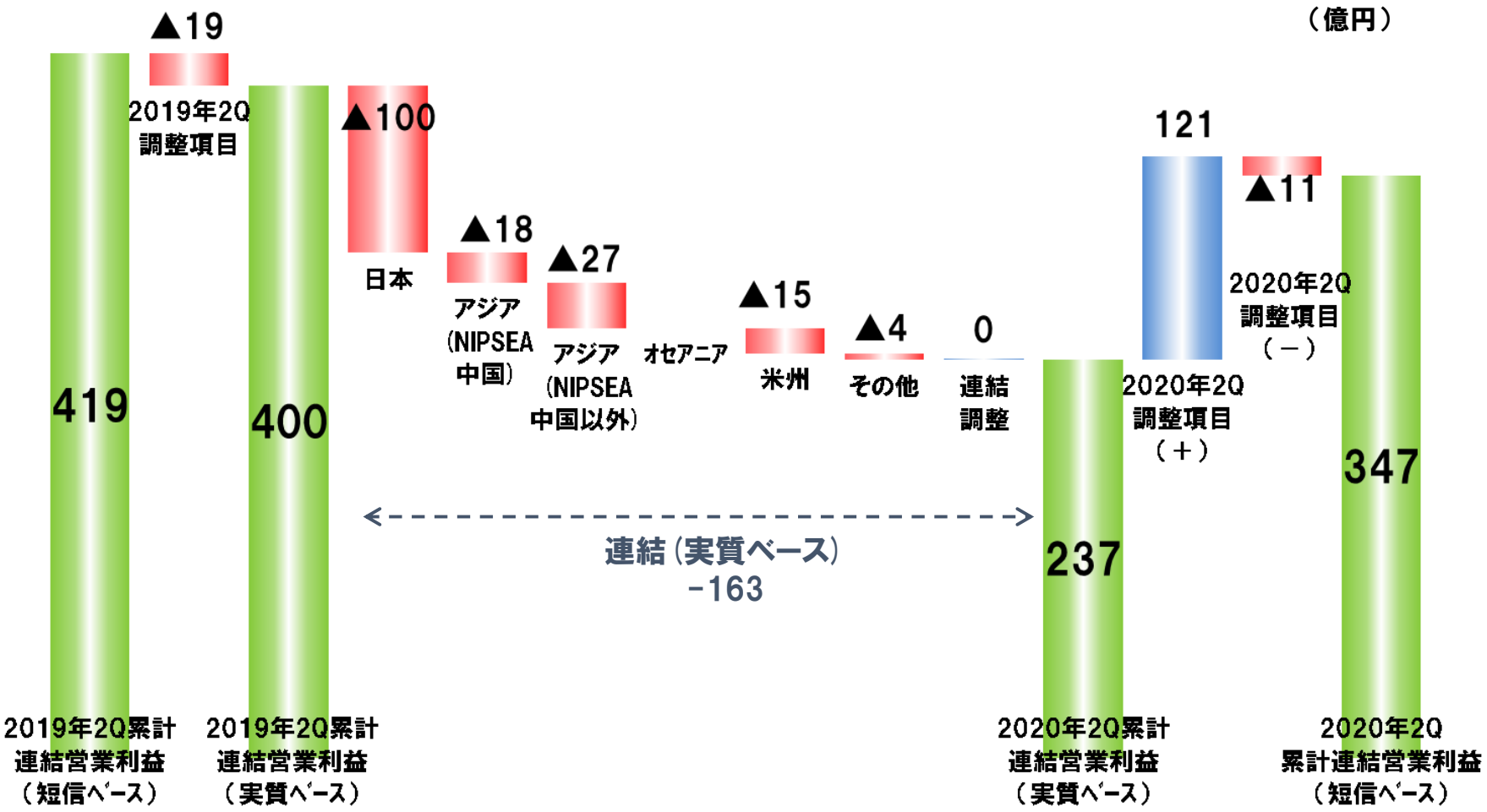
参考データ：
2020年第2四半期決算（累計）
ハイライト

4-(1)-1. 2020年第2四半期決算(累計) ハイライト

(億円)	短信ベース			実質ベース			
	2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY(%)	2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY(額)	YoY(%)
売上収益	3,124	3,454	10.6%	3,125	2,725	-400	-12.8%
営業利益	419	347	-17.3%	400	237	-163	-40.8%
営業利益率	13.4%	10.0%	-3.4pt	12.8%	8.7%	-	-4.1pt
税引前利益	424	340	-19.8%	405	234	-171	-42.3%
四半期利益※	209	169	-19.3%	201	102	-99	-49.4%

※親会社の所有者に帰属する四半期利益

4-(1)-2. 決算ハイライト(第2四半期 営業利益増減分析)



4-(1)-3. 決算ハイライト(第2四半期 地域別 売上収益・営業利益)

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY(%)	2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY(額)	YoY(%)
日本	売上収益	901	758	-15.9%	901	758	-144	-15.9%
	営業利益※	140	29	-79.0%	129	29	-100	-77.2%
アジア	売上収益	1,777	1,505	-15.3%	1,778	1,588	-190	-10.7%
	営業利益	257	213	-17.1%	249	204	-45	-18.1%
オセアニア	売上収益	-	668	-	-	-	-	-
	営業利益	-	83	-	-	-	-	-
米州	売上収益	378	327	-13.4%	378	334	-44	-11.7%
	営業利益	27	12	-55.9%	27	12	-15	-55.6%
その他	売上収益	68	196	189.0%	68	45	-23	-33.3%
	営業利益	-4	9	-	-4	-8	-4	-
合計	売上収益	3,124	3,454	10.6%	3,125	2,725	-400	-12.8%
	営業利益	419	347	-17.3%	400	237	-163	-40.8%

※海外グループ会社からの配当(2020年2Q累計:24億円、2019年2Q累計:134億円)を除く

4-(2)

参考データ：
2020年第2四半期決算（累計）
実績（地域別）

4-(2)-1. 地域別分析(累計) 日本&アジア(NIPSEA中国)

日本

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY(%)	2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY(額)	YoY(%)
売上収益	自動車用	233	158	-32.5%	233	158	-76	-32.5%
	汎用	238	214	-10.2%	238	214	-24	-10.2%
	工業用	202	174	-13.6%	202	174	-28	-13.6%
	ファインケミカル	44	37	-15.5%	44	37	-7	-15.5%
	その他※	184	175	-5.0%	184	175	-9	-5.0%
	合計	901	758	-15.9%	901	758	-144	-15.9%
営業利益		140	29	-79.0%	129	29	-100	-77.2%
営業利益率		15.5%	3.9%	-11.7pt	14.3%	3.9%	-	-10.4pt

アジア(NIPSEA中国)

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY(%)	2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY(額)	YoY(%)
売上収益	自動車用	172	130	-24.6%	173	138	-35	-20.3%
	汎用	997	913	-8.5%	1,002	965	-36	-3.6%
	工業用	96	80	-17.3%	93	84	-9	-9.5%
	その他※	15	10	-36.0%	14	10	-4	-27.7%
	合計	1,280	1,132	-11.6%	1,281	1,197	-84	-6.6%
営業利益		204	186	-9.1%	196	179	-18	-9.0%
営業利益率		16.0%	16.4%	0.5pt	15.3%	14.9%	-	-0.4pt

※その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

4-(2)-2. 地域別分析(累計) アジア(NIPSEA中国以外)&オセアニア

アジア(NIPSEA中国以外)

(億円)	短信ベース			実質ベース			
	2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY(%)	2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY(額)	YoY(%)
売上収益	497	373	-24.9%	497	391	-106	-21.3%
営業利益	52	27	-48.2%	52	25	-27	-52.2%
営業利益率	10.5%	7.3%	-3.3pt	10.5%	6.4%	-	-4.1pt

オセアニア

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY(%)	2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY(額)	YoY(%)
売上収益	汎用	-	359	-	-	-	-	-
	工業用	-	25	-	-	-	-	-
	塗料周辺事業	-	284	-	-	-	-	-
	合計	-	668	-	-	-	-	-
営業利益		-	83	-	-	-	-	-
営業利益率		-	12.4%	-	-	-	-	-
営業利益率(PPA償却費を除く)		-	13.2%	-	-	-	-	-

4-(2)-3. 地域別分析(累計) 米州＆その他地域

米州

（億円）		短信ベース			実質ベース			
		2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY (%)	2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	自動車用	135	85	-37.2%	135	87	-48	-35.3%
	汎用(建築)	226	228	0.9%	226	232	6	2.6%
	ファインケミカル	16	13	-18.0%	16	13	-3	-16.7%
	その他※	1	1	17.1%	1	1	0	19.0%
	合計	378	327	-13.4%	378	334	-44	-11.7%
営業利益		27	12	-55.9%	27	12	-15	-55.6%
営業利益率		7.1%	3.6%	-3.5pt	7.1%	3.6%	-	-3.6pt

その他地域

（億円）		短信ベース			実質ベース			
		2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY (%)	2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	自動車用	62	35	-43.6%	62	38	-25	-39.7%
	汎用	-	93	-	-	-	-	-
	工業用	1	16	-	1	0	-0	-42.6%
	ファインケミカル	5	7	42.3%	5	7	2	49.1%
	その他※	0	1	-	0	0	-0	-68.2%
	塗料周辺事業	-	45	-	-	-	-	-
	合計	68	196	189.0%	68	45	-23	-33.3%
営業利益		-4	9	-	-4	-8	-4	-
営業利益率		-6.3%	4.7%	11.0pt	-6.3%	-18.2%	-	-11.8pt

※その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

4-（3）

参考データ：調整項目の内訳

4-(3)-1. 調整項目の内訳(第2四半期 FY2019 vs FY2020)

(億円)		2019年 2Q						2020年 2Q					
		為替影響	補助金保険金	M&A関連費用	無形償却停止	新規連結影響	合計	為替影響	補助金保険金	M&A関連費用	無形償却停止	新規連結影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用(建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他※	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	-	-9	-	-	-9	-	-	-	-	-	-
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	189	189
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	12
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	149	149
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	350	350
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	48
米州	自動車用	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	汎用(建築)	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他※	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-4	-	-	-	-	-4
	営業利益	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0
その他	自動車用	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	41
	工業用	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	7	7
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他※	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	1	1
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	25
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	74	73
	営業利益	-	-	-	-	-	-	0	1	-	-	6	8

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

4-(3)-2. 調整項目の内訳(第2四半期 FY2019 vs FY2020)

(億円)		2019年 2Q						2020年 2Q					
		為替影響	補助金保険金	M&A関連費用	無形償却停止	新規連結影響	合計	為替影響	補助金保険金	M&A関連費用	無形償却停止※2	新規連結影響	合計
アジア	自動車用	0	-	-	-	-	0	-6	-	-	-	-	-6
	汎用(建築・重防食)	-1	-	-	-	-	-1	-39	-	-	-	-	-39
	工業用	2	-	-	-	-	2	-3	-	-	-	-	-3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	その他※1	1	-	-	-	-	1	-2	-	-	-	-	-2
	売上収益	1	-	-	-	-	1	-51	-	-	-	-	-51
	営業利益	-	7	-	-	-	7	-8	8	-	6	-	6
■アジア内訳													
NIPSEA中国	自動車用	0	-	-	-	-	0	-4	-	-	-	-	-4
	汎用(建築・重防食)	-1	-	-	-	-	-1	-35	-	-	-	-	-35
	工業用	2	-	-	-	-	2	-3	-	-	-	-	-3
	その他※1	1	-	-	-	-	1	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	1	-	-	-	-	1	-43	-	-	-	-	-43
	営業利益	-	7	-	-	-	7	-8	7	-	5	-	4
NIPSEA中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-	-8	-	-	-	-	-8
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-0	1	-	1	-	2
連結合計	売上収益	1	-	-	-	-	1	-56	-	-	-	424	368
	営業利益	-	7	-9	-	-	-2	-7	10	-	6	54	62

※1 その他には船舶・自動車補修事業が含む
※2 商標権の耐用年数の見直しに伴い、短信ベースの償却費が約6億円(NIPSEA中国約5億円、NIPSEA中国以外約1億円)減少

4-(3)-3. 調整項目の内訳(第2四半期累計 FY2019 vs FY2020)

(億円)		2019年 2Q累計						2020年 2Q累計					
		為替影響	補助金保険金	M&A関連費用	無形償却停止	新規連結影響	合計	為替影響	補助金保険金	M&A関連費用	無形償却停止	新規連結影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用(建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他※	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	20	-9	-	-	11	-	-	-	-	-	-
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	359	359
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	25
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	284	284
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	668	668
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83	83
米州	自動車用	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	汎用(建築)	-	-	-	-	-	-	-4	-	-	-	-	-4
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他※	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-7	-	-	-	-	-7
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
その他	自動車用	-	-	-	-	-	-	-2	-	-	-	-	-2
	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	93	93
	工業用	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	15	15
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他※	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	1	1
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	45
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	154	151
	営業利益	-	-	-	-	-	-	0	1	-	-	16	17

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

4-(3)-4. 調整項目の内訳(第2四半期累計 FY2019 vs FY2020)

(億円)		2019年 2Q累計						2020年 2Q累計					
		為替影響	補助金保険金	M&A関連費用	無形償却停止	新規連結影響	合計	為替影響	補助金保険金	M&A関連費用	無形償却停止※2	新規連結影響	合計
アジア	自動車用	-0	-	-	-	-	-0	-12	-	-	-	-	-12
	汎用(建築・重防食)	-5	-	-	-	-	-5	-62	-	-	-	-	-62
	工業用	3	-	-	-	-	3	-5	-	-	-	-	-5
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	その他※1	1	-	-	-	-	1	-3	-	-	-	-	-3
	売上収益	-1	-	-	-	-	-1	-84	-	-	-	-	-84
	営業利益	-	8	-	-	-	8	-11	9	-	12	-	9
■アジア内訳													
NIPSEA中国	自動車用	-0	-	-	-	-	-0	-8	-	-	-	-	-8
	汎用(建築・重防食)	-5	-	-	-	-	-5	-53	-	-	-	-	-53
	工業用	3	-	-	-	-	3	-5	-	-	-	-	-5
	その他※1	1	-	-	-	-	1	-1	-	-	-	-	-1
	売上収益	-1	-	-	-	-	-1	-66	-	-	-	-	-66
	営業利益	-	8	-	-	-	8	-11	7	-	10	-	7
NIPSEA中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-	-18	-	-	-	-	-18
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-1	1	-	1	-	2
連結合計	売上収益	-1	-	-	-	-	-1	-93	-	-	-	822	729
	営業利益	-	28	-9	-	-	19	-11	10	-	12	99	110

※1 その他には船舶・自動車補修事業が含む
※2 商標権の耐用年数の見直しに伴い、短信ベースの償却費が約12億円(NIPSEA中国約10億円、NIPSEA中国以外約1億円)減少

4-(3)-5. 調整項目の内訳(第2四半期 FY2018 vs FY2019)

(億円)		2018年 2Q						2019年 2Q					
		為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計	為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用(建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他※	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-9	-	-	-9
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
米州	自動車用	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0
	汎用(建築)	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0
	その他※	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0
	売上収益	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	営業利益	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0
その他	自動車用	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他※	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

4-(3)-6. 調整項目の内訳(第2四半期 FY2018 vs FY2019)

(億円)		2018年 2Q						2019年 2Q					
		為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計	為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計
アジア	自動車用	2	-	-	-	-	2	-6	-	-	-	-	-6
	汎用(建築・重防食)	-4	-	-	-	-	-4	-34	-	-	-	-	-34
	工業用	2	-	-	-	-	2	-3	-	-	-	-	-3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	その他※	1	-	-	-	-	1	-1	-	-	-	-	-1
	売上収益	0	-	-	-	-	0	-45	-	-	-	-	-45
	営業利益	-	10	-	-	-	10	-6	7	-	-	-	1
■アジア内訳													
NIPSEA 中国	自動車用	2	-	-	-	-	2	-5	-	-	-	-	-5
	汎用(建築・重防食)	-4	-	-	-	-	-4	-33	-	-	-	-	-33
	工業用	2	-	-	-	-	2	-1	-	-	-	-	-1
	その他※	1	-	-	-	-	1	0	-	-	-	-	0
	売上収益	0	-	-	-	-	0	-39	-	-	-	-	-39
	営業利益	-	10	-	-	-	10	-6	7	-	-	-	1
NIPSEA 中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-	-5	-	-	-	-	-5
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
連結合計	売上収益	0	-	-	-	-	0	-47	-	-	-	-	-47
	営業利益	-	10	-	-	-	10	-6	7	-9	-	-	-8

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

4-(3)-7. 調整項目の内訳(第3四半期 FY2018 vs FY2019)

(億円)		2018年 3Q						2019年 3Q					
		為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計	為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用(建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他※	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	0	-11	-	-	-11
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	66
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61	61
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	131	131
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	28
米州	自動車用	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	汎用(建築)	-	-	-	-	-	-	-4	-	-	-	-	-4
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他※	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-7	-	-	-	-	-7
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
その他	自動車用	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	47
	工業用	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	8	8
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他※	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	5	5
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	18
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	78	75
	営業利益	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	10	11

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

4-(3)-8. 調整項目の内訳(第3四半期 FY2018 vs FY2019)

(億円)		2018年 3Q						2019年 3Q					
		為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計	為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計
アジア	自動車用	2	-	-	-	-	2	-7	-	-	-	-	-7
	汎用(建築・重防食)	-0	-	-	-	-	-0	-45	-	-	-	-	-45
	工業用	2	-	-	-	-	2	-3	-	-	-	-	-3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	その他※	-1	-	-	-	-	-1	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	2	-	-	-	-	2	-57	-	-	-	-	-57
	営業利益	-	6	-	-	-	6	-12	5	-	-	-	-6
■アジア内訳													
NIPSEA 中国	自動車用	2	-	-	-	-	2	-3	-	-	-	-	-3
	汎用(建築・重防食)	-0	-	-	-	-	-0	-39	-	-	-	-	-39
	工業用	2	-	-	-	-	2	-2	-	-	-	-	-2
	その他※	-1	-	-	-	-	-1	0	-	-	-	-	0
	売上収益	2	-	-	-	-	2	-44	-	-	-	-	-44
	営業利益	-	6	-	-	-	6	-9	5	-	-	-	-3
NIPSEA 中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-	-13	-	-	-	-	-13
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
連結合計	売上収益	2	-	-	-	-	2	-68	-	-	-	210	142
	営業利益	-	6	-	-	-	6	-12	5	-11	-	38	21

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

4-（4）

参考データ：主要な経営指標

4-(4)-1. 地域別　売上収益・営業利益推移①

（億円）

		2017年 (J-GAAP)				2018年 (IFRS)				2019年 (IFRS)				2020年 (IFRS)	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
日本	自動車用	108	103	109	115	115	111	106	121	119	114	113	102	103	55
	汎用（建築・重防食）	94	110	101	109	106	120	112	130	110	128	126	118	103	111
	工業用	100	101	100	96	95	100	100	112	100	102	101	104	91	84
	ファインケミカル	22	23	23	23	22	22	21	24	22	22	22	21	20	17
	その他※	89	121	104	109	91	106	107	107	88	96	101	116	85	90
	売上収益	413	458	437	451	430	459	447	493	438	463	464	461	401	357
	営業利益	73	82	73	79	87	73	59	76	81	60	52	42	31	-2
	営業利益率	17.6%	17.9%	16.6%	17.5%	20.3%	15.9%	13.3%	15.5%	18.4%	12.9%	11.3%	9.1%	7.7%	-0.5%
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	180	170	189
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	15	13	12
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61	149	135	149
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	131	344	318	350
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	30	35	48
	営業利益率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22.1%	8.6%	11.0%	13.7%
米州	自動車用	73	70	66	67	72	70	65	67	67	67	63	62	60	25
	汎用（建築）	39	117	113	105	100	120	117	109	99	127	121	107	109	120
	ファインケミカル	9	8	7	8	7	8	8	8	8	8	7	8	7	6
	その他※	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1
	売上収益	121	196	186	180	179	198	190	185	175	203	191	177	176	151
	営業利益	1	19	9	4	9	20	13	7	6	21	13	10	8	4
	営業利益率	0.6%	9.4%	4.6%	2.2%	5.2%	10.2%	7.1%	3.8%	3.6%	10.2%	6.7%	5.9%	4.7%	2.4%
その他	自動車用	32	33	29	34	36	32	28	33	32	30	26	30	26	9
	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	42	52	41
	工業用	1	1	1	2	1	1	0	1	1	0	8	9	8	7
	ファインケミカル	2	2	3	2	2	1	2	2	2	3	3	3	3	4
	その他※	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	22	20	25
	売上収益	36	36	32	37	39	34	30	36	35	33	107	105	110	86
	営業利益	2	2	-1	-1	1	1	-2	-6	-1	-3	8	-73	8	1
	営業利益率	6.2%	6.6%	-4.4%	-1.9%	3.4%	2.3%	-6.0%	-15.5%	-2.6%	-10.4%	7.3%	-69.6%	7.3%	1.3%

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

4-(4)-2. 地域別　売上収益・営業利益推移②

（億円）

		2017年 (J-GAAP)				2018年 (IFRS)				2019年 (IFRS)				2020年 (IFRS)	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
アジア	自動車用	157	155	158	177	185	196	176	185	165	172	159	175	124	114
	汎用（建築・重防食）	512	582	661	544	546	622	640	502	543	656	653	585	405	660
	工業用	74	87	87	80	64	76	75	63	65	68	66	57	51	58
	ファインケミカル	14	15	15	16	16	18	17	15	15	16	15	16	12	11
	その他※	32	31	34	40	33	37	38	53	37	39	42	49	32	37
	売上収益	789	869	955	857	844	949	947	818	825	952	934	881	624	881
	営業利益	85	91	130	103	121	136	148	119	115	142	144	107	70	143
	営業利益率	10.8%	10.4%	13.6%	12.0%	14.3%	14.3%	15.7%	14.6%	13.9%	14.9%	15.4%	12.2%	11.2%	16.2%

■アジア内訳

NIPSEA 中国	自動車用	85	79	75	91	102	110	88	94	82	90	75	91	55	75
	汎用（建築・重防食）	410	486	569	425	434	522	532	403	443	554	553	477	315	598
	工業用	57	70	70	64	46	58	58	46	46	50	48	40	33	47
	その他※	4	3	4	4	4	4	5	10	8	7	7	5	4	6
	売上収益	555	638	718	584	586	694	683	554	579	702	683	612	406	725
	営業利益	62	69	105	63	87	106	113	78	91	114	113	83	47	139
	営業利益率	11.2%	10.8%	14.6%	10.8%	14.9%	15.2%	16.6%	14.1%	15.7%	16.2%	16.6%	13.6%	11.5%	19.2%
NIPSEA 中国以外	売上収益	234	231	237	273	259	255	263	264	246	251	251	270	217	156
	営業利益	23	22	25	39	33	30	35	41	24	28	30	24	23	4
	営業利益率	10.0%	9.4%	10.5%	14.4%	13.0%	11.8%	13.4%	15.7%	9.8%	11.3%	12.2%	9.0%	10.7%	2.5%
連結合計	売上収益	1,358	1,560	1,610	1,525	1,492	1,640	1,613	1,532	1,474	1,651	1,827	1,969	1,629	1,825
	営業利益	161	194	210	185	219	230	219	197	201	218	245	116	152	194
	営業利益率	11.8%	12.4%	13.0%	12.1%	14.7%	14.0%	13.6%	12.9%	13.6%	13.2%	13.4%	5.9%	9.4%	10.6%

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

4-(4)-3. 財政状態計算書

（億円）

資産の部	2019年12月末	2020年6月末	増減
流動資産 合計	5,072	5,233	160
現金及び現金同等物	1,233	1,538	305
棚卸資産	929	897	-31
営業債権及びその他の債権	2,128	2,203	75
その他	782	595	-187
非流動資産 合計	9,714	9,432	-282
有形固定資産	2,403	2,378	-25
のれん	4,271	4,165	-105
その他の無形資産	2,310	2,216	-94
その他の金融資産	544	492	-52
その他	187	180	-6
資産 合計	14,786	14,665	-122

負債の部	2019年12月末	2020年6月末	増減
負債 合計	7,907	7,979	73
流動負債 合計	5,981	2,778	-3,204
営業債務及びその他の債務	1,533	1,334	-198
社債及び借入金	3,840	769	-3,071
その他	608	674	65
非流動負債 合計	1,925	5,202	3,277
社債及び借入金	581	3,887	3,305
退職給付に係る負債	244	236	-8
その他	1,100	1,079	-21
資本 合計	6,880	6,685	-194
親会社の所有者に帰属する持分	5,529	5,313	-216
利益剰余金	4,119	4,214	95
その他	1,410	1,099	-311
非支配持分	1,351	1,372	22
負債及び資本 合計	14,786	14,665	-122

✓負債：2019年6月に実施した銀行借り入れに関し、長期の借り換えを2020年3月に実施したことで、流動負債が減少し、非流動負債が増加

4-(4)-4. 設備投資・減価償却費・研究開発費等

＜設備投資・減価償却費・研究開発費＞ （億円）

		2019年 2Q累計	2020年 2Q累計
設備投資	有形固定資産	158	166
	無形資産	11	14
	合計	169	180
減価償却費	有形固定資産	78	112
	無形資産	35	31
	合計	113	144
研究開発費		86	82

＜主要指標＞

	2019年 12月末	2020年 6月末
親会社所有者帰属持分比率(%)	37.4	36.2
社債及び借入金(億円)	4,422	4,656
現金及び現金同等物(億円)	1,233	1,538
EPS(円)	114.5	52.7

4-(4)-5. 為替レート・市況

＜連結P/L 為替換算レート＞

	2019年 2Q	2019年 通期	2020年 2Q	2020年通期 (前回予想)	2020年通期 (下期予想)
円/米ドル	110.0	109.2	108.2	107.0	107.7
円/人民元	16.2	15.8	15.3	15.5	15.2
円/豪ドル	-	74.7	71.1	75.0	73.9
円/トルコ	-	18.9	16.6	18.2	15.8

※期中平均レート

＜連結財政状態計算書 為替換算レート＞

	2019年 12月末	2020年 6月末
円/米ドル	109.5	107.7
円/人民元	15.7	15.2
円/豪ドル	76.5	73.9

※期末日レート

（万t）

＜塗料市況＞

	2018年 1Q	2018年 2Q	2018年 3Q	2018年 4Q	2018年 通期	2019年 1Q	2019年 2Q	2019年 3Q	2019年 4Q	2019年 通期	2020年 1Q	2020年 2Q	2020年 上期累計
日本-出荷数量※1	44	43	44	47	178	43	43	43	30	159	40	24	64

※1 日本塗料工業会発表、2020年2Qは4-5月、上期累計は1-5月

（万台）

＜自動車生産台数※2＞

		2018年 1Q	2018年 2Q	2018年 3Q	2018年 4Q	2018年 通期	2019年 1Q	2019年 2Q	2019年 3Q	2019年 4Q	2019年 通期	2020年 1Q	2020年 2Q	2020年 上期累計
日本		241	220	218	244	924	243	230	229	220	922	225	119	344
中国		701	703	640	732	2,776	633	619	600	757	2,609	347	661	1,009
北米	アメリカ	279	289	268	281	1,117	287	285	266	255	1,094	253	96	349
	メキシコ	96	100	99	95	391	99	99	95	82	375	91	26	117
	カナダ	53	55	45	49	202	48	51	46	47	192	38	17	55
	合計	429	443	411	426	1,709	435	436	407	384	1,661	382	140	522

※2 日本:2018-19年はマークラインズ発表、2020年は国内自動車メーカー発表資料より当社集計、中国・北米: 日本自動車工業会発表

＜その他の市況・日本＞

	2018年 1Q	2018年 2Q	2018年 3Q	2018年 4Q	2018年 通期	2019年 1Q	2019年 2Q	2019年 3Q	2019年 4Q	2019年 通期	2020年 1Q	2020年 2Q	2020年 上期累計
新設住宅着工戸数(万戸)※3	21	25	25	25	94	22	23	23	22	91	19	20	40
建設機械生産台数(万台)※4	9.7	9.9	10.0	11.1	40.7	10.5	10.5	10.1	8.1	39.2	9.6	5.3	15.0
工作機械生産台数(万台)※5	3	2	2	2	8	2	2	1	1	6	1	1	1

※3 国土交通省発表　※4 日本建設機械工業会発表、2020年2Qは4-5月、上期累計は1-5月　※5 日本工作機械工業会発表、2020年2Qは4-5月、上期累計は1-5月

（円/KL）

ナフサ価格(当社推定)

	2018年 1Q	2018年 2Q	2018年 3Q	2018年 4Q	2018年 通期	2019年 1Q	2019年 2Q	2019年 3Q	2019年 4Q	2019年 通期	2020年 1Q	2020年 2Q
国産ナフサ	47,900	48,700	53,500	54,200	51,200	41,200	45,400	40,200	41,300	42,000	44,800	25,000

日本ペイントホールディングス株式会社

<お問い合わせ先>
日本ペイントホールディングス株式会社
インベスターリレーション部
+81 (0)50-3131-7419

本資料は、作成時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして実際の業績等は、これらと異なる可能性があります。万一この情報に基づいて被ったいかなる損害につきましても当社および情報提供者は一切責任を負わないことをご承知おきください。